

1980 (毎月1回) 発行

9月号

(村の面積)

33,260km²

発行所 福井県大野郡和泉村

和泉村の発展を期す

広報 いずみ

(昭和55年9月1日現在)

村の人口	
総人口	1,580人
世帯数	487世帯
男	810人
女	770人
出生	2人
死亡	0人
転入	12人
転出	12人

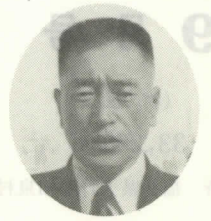
黄組 初優勝!



第24回村民体育大会

収入役に島田等氏を選任同意

第58回村議会 (臨時会)



島田 等 氏

収入役の選任についての議案外二件が提案され、いずれも原案どおり可決されました。

任期満了に伴う収入役の後任に島田等氏(貝皿五八歳)

第五十八回和泉村議会臨時会が八月十八日に招集され、(一歳)が再任されました。

ご成人 おめでとう

旧盆の八月十五日、恒例の「お盆の成人式」が役場三階議場で新成人二十名のうち十四名が出席して行われた。

式は午前九時四十分から始まり、村長より「すべてに對して誠実であってほしい」と挨拶があり、続いて三島文教厚生委員長、宮原教育委員長ら来賓から暖かい激励や祝福のことばを受け、記念品が一人一人に贈られた。

これにこたえ新成人を代表して高崎浩道君が誓いとお礼のことばを述べました。

《該当者》

昭和三十四年四月二日生
昭和三十五年四月一日生の者

住所	氏名	性別
上大納	登 悦男	男
上大納	平田 光彦	男
上大納	西岡 秀志	男
上大納	中川 統子	女
上大納	石沢千恵子	女
下大納	山内 恵子	女
下大納	古川さつき	女
下山	西 和行	男
下山	山口 君子	女
下山	山口 信子	女
板倉	林 治成	男
角野	西 紀恵子	女
朝日	中屋 薫	男
朝日	挺屋 月美	女
朝日	道岸 幸恵	女
朝日	高崎 浩道	男
川合	平野 邦子	女
貝皿	島田 靖	男
後野	三島 恒夫	男
下半原	梅坪 達弥	男

心身障害者雇用促進月間 九月一日〜九月三十日 進めよう・適材適所に身障者

◎心身障害者を雇用された事業所 一人につき
者の職業的自立の意欲を喚起するものです。

雇用の輪ひろげて 伸ばす障害者

詳細については職業安定所へお問い合わせください。

記

大野公共職業安定所

☎〇七七九六一六―二四〇八

各種奨励金 助成金の一例

- 身体障害者雇用調整金
- 身体障害者住宅確保助成金
- 重度障害者雇用管理助成金
- 職場適応訓練 10万円×24ヶ月
- 職場適応訓練 15千円×6ヶ月
- 職場適応訓練 76千円×6ヶ月

五十六年は国際障害者年です。国連に加盟している各国が障害者に対するさまざまな施策を見直し、新たな施策を始めたりますよう刺激を与え、広く一般の理解を深め、障害に冥福を祈られました。

戦没者及び殉職者 合同慰霊祭 行われる

八月十九日午前九時より忠霊塔前で戦没者及び殉職者合同慰霊祭が行われました。

この日、知事代理(高志福祉事務所長)、大野郡市温交会長等の来賓多数が参列され香煙のたちこめる中を、しめやかな読経につれて遺族五十数名の方々がありし日を偲びながら思いを新たに泉下の霊に冥福を祈られました。

昭和55年度 大野地区消防組合消防吏員 採用候補者初級試験を実施

- 1、職種及び職務
(イ) 職務 消防吏員
(ロ) 職務 消防並びに救急業務
- 2、採用予定人員 二名
- 3、採用予定日 昭和56年4月1日
- 4、試験日
(イ) 第一次試験 昭和55年11月9日
(ロ) 第二次試験 昭和55年12月上旬
- 5、その他
詳細については、和泉分遣所(077978-2119)にお問い合わせください。

役場職員一部異動

職員の一部に次のとおり異動がありました。

- ◎収入役▽八月二十五日付▽
島田 等(大野勝山地区広域行政組合へ派遣)
- ◎大野勝山地区広域行政組合へ派遣▽九月一日付▽
深谷昌義(税務係長)

交通安全協会からの
お知らせ

和泉村交通安全協会では、
運転免許所有者に対する交通
安全講習会を左記の日程で実
施することになりましたので
ぜひ出席して下さるようお
知らせします。

(1)中竜地区

昭和55年10月5日(日)

午後七時より中竜会館

(2)朝日地区

昭和55年10月6日(月)

午後七時より福祉センター

ルールを守って交通安全
交通安全茶屋
実施される

夏の交通安全県民運動が行
われている中で、村と交通安
全協会との共催で交通安全茶
屋が八月十日、森林組合倉庫
前で実施されました。

観光客や所用で和泉村を通
行する車に「ちよつと一ぶく
してもらい、冷たいカルピス
をサービスし、マッチ、パン
フレットなど配布して、旅の
疲れを少しでも休めていた
だき、暑さに負けず正しい運
転をと呼びかけました。

福井県の人口は何人でしょうか？

昭和55年国勢調査福井県人口予想懸賞募集

福井県では次の応募規定により人口予想懸賞募集を行っていま
す。ふるってご応募ください。

応募規定

- 1、問 題 昭和55年10月1日国勢調査による福井県の人口は何人でしょう
か。
- 2、応募方法 官製はがき1枚につき1答を算用数字で記入し、住所・氏名
年齢・電話番号を明記してください。
- 3、締 切 り 昭和55年10月1日(水)。ただし、当日の消印のあるものは受け
付けます。
- 4、送 り 先 〒910 福井市松本3丁目16-10 福井県松本仮庁舎
福井県企画開発部統計課内 昭和55年国勢調査福井県実施本部
電話 0776 (21) 1111 内線 285~290
- 5、当選者決定 福井県が昭和55年11月上旬に発表する「福井県の人口速報」
により正解者を決定します。正解者が2名以上の場合は抽選
によりまた正解者がいない場合は正解に近いものから1等から
3等まで決定します。なお応募者全員から抽選により残念賞
を決定します。
- 6、当選者発表 11月中旬、当選者に通知します。
- 7、賞 金 1等 1名 賞金 3万円
2等 2名 賞金 2万円
3等 3名 賞金 1万円
残念賞 10名 賞金 3千円

◀ ヒ ン ト ▶

昭和45年国勢調査人口	744,230人
昭和50年国勢調査人口	773,599人
昭和54年10月1日推計人口	791,288人

秋の交通安全県民運動

ゆづりあそび

ゆづりあそび

ゆづりあそび

九月二十一日〜九月三十日まで

国勢調査にご協力を!!

「10月1日全国一斉に実施」

あなた一人が欠けてもこまる調査です。

ゆつこの老後へたよれる年金

△十月は「国民年金普及推進月間」です

十月は「国民年金普及推進月間」の月です。

国民年金制度の目的や内容および現状について、正しい理解と認識を深めましょう。

わが国には、国民年金、厚生年金保険、各種共済組合など、八つの公的年金制度があります。

それらの目的は、歳をとつたり、障害者となつたり、生計の中心者が亡くなった場合に年金を支給して、生活の安定を図ろうとするもので、国が給付費の一部や事務費などを負担するものです。

このうち、国民年金は、農林漁業、商工業やサービスなどの自営業者、自由業者とその家族及び五人未満の事業所の従業員とその家族を加入対象としています。これらの人は、二十歳から六十歳までの間に加入しなければなりません。

また、昼間大学生やサラリーマンの奥さんなどは、任意に加入することができます。

国民年金から支給される年金の種類は、他の制度より多く、老齢年金、通算老齢年金、障害年金、母子年金、準母子年金、遺児年金、寡婦年金の七つがあります。

国民年金の保険料は、定額で一カ月三、七七〇円です。(付加年金を希望する人は、四、一七〇円)保険料を納めることが困難な方には、免除の制度もあります。

国民年金への加入手続きや免除の申請は、役場(住民課)へご相談してください。

最低賃金改正のお知らせ

昭和55年10月4日から

一日二、七二六円(県内全域に適用される)

十月四日から、県内の全事業場及び全労働者を適用対象とする福井県最低賃金が改正されます。

十月四日以降、県内で雇用する労働者に対しては、一日二、七二六円(時間給者は一時間三四二円)以上の賃金を支払わなければなりません。なお、この金額の中には、精皆勤手当、通勤手当、家族手当、臨時に支払われる賃金、時間外割増賃金等は含まれません。この福井県最低賃金よ

し、赤ちゃんは母乳で育てましょう。

母乳はなぜよいか

◎母乳は、赤ちゃんを病気から守ります。

母乳には病気に対する免疫力が含まれており、人工栄養児に比べて病気にかかりにくいもので、その成分は赤ちゃんの未熟な消化吸収能力にも適しています。

もし、最低賃金を下回る賃金を支払いますと処罰されることありますから、注意してください。詳しいことは、左記へお問い合わせください。

◎大野労働基準監督署 大野市新町3-26

◎母乳は心ゆたかな赤ちゃんを育てます。 肌と肌のふれあいは赤ちゃんに安定感を与え、お母さんと赤ちゃんの心をつなぎます。

人のうごき

▼婚姻

新井 一藤 川合 大久保 紀代子 上大納

▼赤ちゃん誕生

朝日 古川菜美 清澄 二女



菜美ちゃん



理恵ちゃん

角野 田中理恵 彰治 二女

